



平成最後の2学期

校長 野手 芳幸

今年も、早いもので師走となりました。12月に入り、子供たちは2学期のまとめの学習に元気に取り組んでいます。

来年の5月には、「平成」から新しい元号に変わります。平成最後の2学期も、自分らしさを生かしながら、楽しんで取り組む子供たちの姿がありました。2学期の活動を振り返ってみます。

①9/6連合運動会

6年生18名が力いっぱい走りました。



②9/15ファイア・パーク

体験を通して、火事の怖さを学びました。



④10/24連合音楽会

福岡小学校に一区域の5年生が集まりました。緊張したけど、最高の演奏ができました。



③10/21学習発表会

これまでの練習の成果を發揮しました。どの学年も、本番が一番上手でした。



⑤10/26西山ウォーク
最高の天気。国吉の自然を満喫しました。

⑥11/12ランニング大会

自己新記録を目指して、全員精一杯走りました。

⑧11/27ジャムづくり

5年生が国吉りんごでおいしいジャムを作ってくれました。

⑦11/26感謝の集い
パトロール隊のみなさん、いつもありがとうございます。



来る新しい年においても、子供たちが自分の可能性を伸ばし、健やかに成長していけるよう、教職員が一丸となって支援していきます。

小中一貫教育をすすめる

今年度、国吉小学校と国吉中学校は、9年間を見通した小中一貫教育を目指して取組を始めました。これまでも両校は運動会を合同で行うなど、連携した取組をすすめてきました。小学生にとっても中学生にとっても、よりよい学びの場が提供できるよう、今後は、さらに連携を強めた教育活動を展開していきたいと考えています。

今年度の取組から、いくつかご紹介します。

小学生と中学生が一体となった挨拶運動



今年度は、小学生と中学生と一緒に玄関前に並び、挨拶運動を行っています。小学生が、中学生や中学校の先生に進んで挨拶する姿をよく見るようになってきました。

大人になっても、挨拶は基本です。この活動は今後も大切にしていきます。

中学校教員の乗り入れ授業

5、6年生は、中学校の山田先生に音楽の授業を受けもってもらっています。

先日は、日本の音楽の学習で、箏の演奏に挑戦しました。中学校の3年生がゲストティーチャーとして付いてくれたので、みんな「さくら さくら」がすぐに弾けるようになりました。



部活動体験



中学校生活といえば、部活動。6年生にとっては、中学校の部活が楽しみであったり、不安であったりします。

現在、国吉中学校には5つの部活動がありますが、6年生が自分の希望する部活動を体験する機会をもちました。中学生の優しさに触れ、6年生は中学校生活への期待を抱いたようでした。

写真で紹介した以外に、6年生と中学2年生の総合での合同学習、小中の特別支援学級の交流学习、「ノーメディア・ふれあい週間」に関する小中合同保健委員会（国吉っ子健康集会）の取組などがありました。

このような取組からは、「小学生が中学生から学ぶことで憧れの気持ちを持ち、中学生は小学生と関わることで自己有用感を高める」といった効果が感じられました。